

報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2015年1月27日

APU リリース 2014-63

ほぼ日刊イトイ新聞主催トークイベントに、APU 卒業生が出演 「生きる場所のつくりかた」を開催

本イベントは、日刊イトイ新聞の糸井重里氏と立命館アジア太平洋大学（以下、APU）副学長の今村の対談を通して、これからの「しごと、はたらき方、自分が活躍できる場所」を探ることをテーマに、参加者からの質疑応答に回答しながら進めていくトークイベントです。

このイベントでは、様々な分野で活躍している APU 卒業生 3 団体と糸井事務所推薦者 4 名の計 7 組が登壇し、これまでの枠組みに捉われることなく、自分を活かせる道を選んだ登壇者の経験談やその生き方を紹介します。当日会場にお越しになれない方には、Youtube LIVE による動画中継を予定しています。

APU 卒業生がどのような道を選んで今に到っているか、また社会でどのように活躍しているか、ご取材のご検討をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

「生きる場所のつくりかた」イベント概要

【日時】2015年2月21日（土）12:00（開場）、12:30～19:00（予定）

【会場】毎日ホール（毎日新聞東京本社 地下1階）

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋一丁目1番1号 パレスサイドビル

【イベント名】「生きる場所のつくりかた」

【司会】ほぼ日刊イトイ新聞 糸井重里氏、APU 副学長 今村正治

【講演者】APU 卒業生 3 団体含む 7 団体

1. NPO「YouMe Nepal Trust」 (<http://youmenepaltrust.org/>)

Rai Sharad Chandra 氏（2011年3月卒）、Joshi Dinesh Prasad 氏（2011年9月卒）

2. NPO「D&P」 (<http://www.dreampossibility.com/>)

〔代表〕今井紀明氏（2010年3月卒）、朴基浩氏（2011年3月 APU 卒）

3. NGO「The Hoshizora Foundation」 (<http://jp.hoshi-zora.org/>)

〔代表〕Megarini Puspasari 氏（2006年9月卒）

その他、糸井事務所推薦者の早野龍五氏（原子物理学者 東京大学）、関野吉晴氏（探検家・医師）など4名。

【言語】日本語

【参加者】一般参加者は、「ほぼ日刊イトイ新聞」HPより募集 (<http://www.1101.com/ikirubasho/event>)

※ 取材の際は、2015年2月6日（金）までに下記へご連絡ください。

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室（広報）担当：宮腰・岩村

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL: <http://www.apu.ac.jp>

住所：〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1